

「未来をひらく」チーム高島



令和8年7月7日 校長 目野明弘

未来をひらく基礎力

【やさしく】「よさ」と「違い」を認め合う 【かしこく】自分なりに考え「納得」 【たくましく】「やってみよう」「もっとこうしたい」挑戦

先週は、大雨となり、大雨、土砂災害のレベル3・4の警報が出され心配でした。被害などはなかったでしょうか。7日(火)からは、晴予報が続き、七夕の日は晴れそうです。しかし、暑さ指数も「危険」となる予報もでています。熱中症に気を付けたいと思います。

風水害避難訓練 6.22

6月22日に風水害避難訓練を実施しました。

まず、6時間目に全体で水辺の危険や強風・雷の危険を学びました。急な豪雨での増水や雷の危険性、行動の原則(単独行動をしない。危険個所に近づかない。話をしっかり聞く)を確認しました。

その後、一斉下校で、現場を確認しながら、水浸しになっていたらなどを考え、下校しました。

25日、26日には大雨注意報がなされたように、夏場は突然の豪雨、落雷などがあります。日頃の危険個所に近づかないことと合わせて、豪雨・雷をもたらす黒い雲(積乱雲)に気を付け、安全に生活をしてほしいと思います。



プラプラスバス研修 6.26

6月26日(金)に、バス研修として、波戸岬にできた世界海洋プラスチックプランニングセンターと大島の唐津海上技術短期大学校にいき学びました。

世界海洋プラスチックプランニングセンターでは、海洋プラスチックがどこからきて海流によってどのようにながれるのか。海洋プラスチックでの問題(マイクロプラスチックなど)を学び、海洋プラスチックからキーホルダーをつくりました。

唐津海上技術短期大学校では、内航船について学び、操船シミュレーターで操船体験と、ロープワーク(もやいむすびなど)を行い、子どもたちは意欲的に学んでいました。最後の質問タイムでは、「その仕事に付こうと思ったきっかけは何ですか」などの質問をし、仕事についても学ぶことができました。

バスの中では、4・5年生が歌やゲームを準備して、みんなで楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。

1日を通して、しっかり学び、楽しく過ごすことができました。

保護者の皆様には、お弁当の準備等、ありがとうございました。

